

文 藝 部

世界は果て無く広く、我々は自由である。

個々の出来る事はバラバラで、出来る事には限りがある。

其れを成し遂げる為に、新たな世界を手に入れる為に。

日没は読書と共に、夜明けは創作と共に。

表現とは、革命である。

我々が深淵を覗いているとき、深淵もまた我々を覗いているのだ。

心に一片の詩を。

嘘も100回繰り返せば、真実になる。

世界は美しくなんかない、それ故に美しい。

部員は各々の世界の「創造主」である。創造主がそれぞれを引っ提げて集まるこの部室は、どんな現実よりも広大で、アメリカのカップケーキよりも壁に刺さる。それはキャタピラの溝に潜み、物質の世界を隙間なく覆い尽くす。瞬きの瞬間に首の骨が折れるような 7543Hz の言葉と三大美女が裏目に出る

CMの小テストが織りなす、究極の、渾沌。

【活動内容】

- ・部誌「双輪」発行
- ・文学レポート展示(文化祭)
- ・高等学校総合文化祭
- ・文藝創作活動

【場所】全宇宙

【令和元年度 実績】

- 第43回全国高等学校総合文化祭(佐賀県) 文芸 短歌部門 県代表出場
- 第4回高校生万葉短歌バトル in 高岡 準優勝(チームたかゆくや)・編集部賞
- 第13回全日本学生・ジュニア短歌大会 高校・大学専門学生の部 秀作賞
- 第31回富山県高等学校文化祭 散文部門 優秀賞
- 詩部門 最優秀賞・佳作
- 短歌部門 最優秀賞・佳作
- 俳句部門 佳作
- 金沢大学第2回超然文学賞 小説部門 最優秀賞
- 第16回高岡・山町ポエム大賞 ポエム大賞・北日本新聞社賞